

比企郡	高崎市	行田市	新座市	深谷市	八王子市	邑楽郡	坂戸市	宮古市	加須市	八王子市	伊東市	飯能市	横濱市	府中市	川崎市	足立区	川越市	藤岡市	御芳名(順不同・敬称略)	高尾山報助成金志納者										
吉澤	中山	竹村	彰山	山壁	小林	帆足	村田	小塚	館崎	塩崎	高根澤	田代	関下	押村	金井塚	菊池	本島	鈴木	峯尾	天中	串田	池田	佐藤	内村	小関	橋北	新井	昭男	八王子市	
芳枝	和久	元嗣	粧麗	俊夫	潔	寛	千明	ツル	眞知子	君子	武	清一	弘	正幸	久男	岩男	ヨシ	義弘	正彦	城	久江	展子	いつ子	光	定夫	佳子	美津子	昭男	秩父郡	八王子市
八王子市	高崎市	中野区	港区	多摩市	川口市	八王子市	伊勢崎市	板橋区	八王子市	立川市	町田市	八王子市	練馬区	八代市	八王子市	板橋区	秩父市	東村山市	八王子市	港	陸前高田市	小諸市	大田区	春日井市	木更津市	前橋市	八王子市	所沢市	秩父郡	八王子市
嶋村	鈴木	関	中川	古屋	八木橋	山城	吉田	大沼	安齋	石田	梅原	倉石	小出	庄司	松木	三浦	井上	小川	小野	君島	小林	金子	北原	宮下	山口	角田	小池	仲	内海	瀬沼
世津子	啓一	道雄	兼造	浩之	弘子	國夫	勳	キエ子	聡	正一	良郎	芳和	みつ	和子	艶子	泰	操	芳男	重治	良一	信雄	三枝子	一男	晴子	修一	まり子	享子	照文	和宝	相模原市
さいたま市	八王子市	江東区	松戸市	坂戸市	熊谷市	富里市	邑楽郡	八王子市	深谷市	日野市	国分寺市	北	いわき市	横濱市	江東区	立川市	深谷市	羽生市	板橋区	所沢市	館林市	太田市	荒川区	さいたま市	高崎市	八王子市	港	久慈郡	相模原市	相模原市
原	田中	金子	大宮	大塚	山本	森	八山	中林	田部井	田中	田中	上保	新藤	佐藤	黒島	熊添	木村	上村	市村	飯島	横島	加藤	関根	百瀬	鶴田	早乙女	小野沢	片山	椎葉	ふみ子
清治	武	豊親	博	一男	保次郎	照森	光三郎	秀介	登茂子	藤子	佳照	孝弘	文一	喜一郎	圭子	豊藤	綱男	津彦男	昇	定雄	守	房子	元二	比左子	唯昭	和江	浩平	敏貞	相模原市	相模原市

高尾山

四季の草花

キバナアキギリ 黄花秋桐

花の色が桐の花に似て、葉も形も桐に似ていることから、「アキギリ」という名前の花があります。

葉の形が、「琴」の弦をささえて音程を調節する「琴柱」と呼ばれる小さな台に似ていることから「琴柱草」の別名があります。

「キバナアキギリ」は名前の通り花の色が黄色に咲く事から名前があります。又、「シロバナアキギリ」もあるそうですが、「アキギリ」同様、高尾山には咲いていません。

山地の林内や木陰に生える多年草で、短い地下茎があり群生することが多く、葉は四角で高さ二十〜四十センチほどになり、全体に毛があります。

茎先に花穂を出し淡黄色の唇形花を段数に付け口を大きく開けたような花を咲かせ、正面から出た長い雌しべは暗紫色で、先端が二つに分かれている姿は印象的です。

葉は対生し、長い柄があり三角状矛型で長さ五〜十センチで葉の両面に毛が目立ちます。

(撮影・文 中村 毅人)



シソ科・アキギリ属

健康登山者投稿作品 木工細工「野鳥」

八王子市 柳澤 彰 様



高尾山で拾った木々を材料とした作品

一步一步煩惱滅除

百八の階段を昇り、悩みや煩い事を取り除きましょう

三段 行動力を付ける

二段 やる時はやる、正しい判断をする

一段 果報は長い努力の末あらわれるもの

高尾山 季節散歩

暦の言葉

「二十四節気」

立冬 「りつとう」

立冬は十一月七日頃に当たります。暦の上では、この日から季節は冬に入ります。けれども実際にはこの時期を過ぎますと、お山の上では天気に恵まれる日が多くなり、紅葉に彩られる一番秋らしい季節を迎えることとなります。

今月の行事

七五三

「七五三」は、三歳の女兒、五歳の男児、七歳の女兒(地域により異なります)の成長を祝い、寺社にお参りして、健やかな成長と健康を祈るといふ行事です。

高尾山でも御本尊様の御加護を願い、毎年多くのお子様がお参りに訪れております。

◎健康登山の皆様へ

高尾山報投稿の御案内

御護摩受付所では、皆さまの『健康』に関する思いや思い出・習慣、又は『健康登山』を通じて経験した出来事などの心温まるお話を聞かせて頂いています。

そこで、皆様のお話を多くの方々にお届けできますように、御護摩受付所に「投稿箱」を設置致しまして、皆様から投稿頂いたお話や作品を、『高尾山報』に掲載させて頂くことに致しました。

その他、おもしろい体験・変わった出来事・ポエム・俳句等どんなお話でも結構です。是非お聞かせください。御協力宜しくお願い致します。

※ 投稿頂きました作品は全て掲載できるような努力ですが、当山の判断で掲載しない場合もあります。また、多くの方に投稿頂きました場合、掲載までお時間を頂く場合がございます。すことを御了承下さい。

『高尾山健康登山の証』のお勧め

年間約二百八十万の人々が訪れ、「世界一登山者の多い山」として知られている高尾山。登山者の皆様の励みになれば、との思いから健康登山を始めてから約十五年経ち、いまでは約五十万人の方々が会員となられております。

期限はございませんので、御自分のペースで楽しみください。

また、一冊に付き二十一回スタンプを押すページがあり、終了したことを満行と言います。満行されますとお祝い膳として、精進料理の御接待や健康登山者限定の記念品などと交換もできます。



帳面………七百円

スタンプ…百円